



安全だより



2025.03

少しずつ暖かくなってきました。園庭のプランターのチューリップも少しずつ大きくなっていたり、ミモザの黄色い花もかわいい花を咲かせています♪少し歩けば梅の花が咲いていたり、いろんなところで春を感じるようになってきましたね。散歩に出かけたり戸外で遊んだりする機会も作って、春探しも楽しんでいきたいですね。戸外に出るのが楽しい季節になってきましたが、子どもは興味があると、その事に夢中になって周囲の状況に目がいかなくなり、危険な事の判断が難しくなる事もあります。道を歩く時の約束や簡単な道路標識等、普段から知らせていきたいですね。

道を歩く時の約束



1. 道路を渡る時は、横断歩道を渡りましょう。
2. 信号が赤の時は止まり、青の時は右と左をよく見て車が来ていないかよく確かめてから渡りましょう。
3. 道路を横断中も、右と左をよく見て車が来ていないかを確認しましょう。
4. 道路や車の側では、絶対に遊ばないようにしましょう。
5. 道路には飛び出さないようにしましょう。



これはなんの道路標識？
知っているかな？

道路にある、この標識の意味わかるかな？
2つの中から、正解をえらんでね。

Q,1



1. あるくひとのためのどうろです。
2. てをつないであるきましょう。

Q,2



1. くるま、じてんしゃはどんなときでもいったんとまります。
2. くるまがみえたときだけ、いったんとまります。

Q,3



1. ちかくにほいくえんがあります。
2. おうだんほどうが、あります。

